

社会資本整備審議会 道路分科会 第15回北海道地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成30年2月9日（金）10時00分～11時45分

2. 場 所 札幌第1合同庁舎 10階第2・3会議室

3. 出席者

[委員長]

田村 亨 北海商科大学 教授

[委員]

片石 温美 中央大学研究機構 准教授（客員）

加藤 由紀子 北海商科大学 教授

島本 和明 日本医療大学 総長

菅井 貴子 気象防災キャスター

永田 正記 北海道商工会議所連合会 副会頭

山崎 幹根 北海道大学大学院 教授

4. 議 事

計画段階評価について 北海道横断自動車道網走線（端野～高野）第2回目

【委員からの主な意見】

- ・近年の気象状況の変化から北海道においても様々な災害に見舞われ、当該地域も豪雨豪雪等の災害が多発していることを踏まえると、災害時の代替性といった防災面の視点も重要
- ・物流面や医療・生活面における必要な機能は速達性で良いが、観光面は周遊性や回遊性が重要。極力都市や観光地等多方面へアクセスしやすい道路が求められる
- ・産業面や医療面においても、速達性に加え沿線集落や国道333号等との現道アクセスができることが望ましい
- ・当該地域が産業面や観光面で全国や北海道全体にとって重要な役割を担う地域であることを、次の地域意見聴取の際にも再度強調すべきではないか

【委員長による総括】

- ・意見を踏まえたうえで地域意見聴取を進めていただきたい